

1 02563

必ず知っておきたい 医事課業務の基本と実務

～医事課業務の基礎を体系的に学ぶ!～

ね
ら
す

医療機関における医事課の役割は大変重要です。特に、医療行為を健康保険のルールに従って行う保険請求が大きなウェイトを占めており、基本的なしくみについての理解が必要不可欠です。本セミナーは、医事課職員の方にとって必要な知識を基本から理解、または学びをなおし、正確な保険請求にお役立ていただくことを目的としております。更には、医事課業務より少し視点を広げ、病院経営改善に寄与できる視点を学んで頂ければ幸いです。

- ①医療法をはじめ、医療関連法規や保険請求の基礎を学べます。
- ②医事課業務における基本的な項目を体系的に理解できます。
- ③少し視点を広げ、病院経営に寄与できるポイントも学べます。

是非ともこの機会に、関係各位の積極的なご参加をお勧め申し上げます。

NOMA
NIPPON GMN-MANAGEMENT ASSOCIATION

東京開催

日時 平成27年
2月24日(火) 10:00～17:00
(1日/6.0時間)

会場 東京・代々木・本会内セミナー室
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8(別紙図参照)
TEL (03) 3403-1972

講師 河合医療福祉法務事務所
行政書士・社会福祉士 ^{かわい}河合 ^{ころろ}吾郎氏
愛知文教女子短大非常勤講師(医療事務総論 担当)

参加料 会員：27,000円(税込)
一般：30,240円(税込)
※テキスト・資料代含む

対象 ●医事課での業務初任者の方
●医事課業務を基本から学びなおしたい方
●医事課業務より少し視点を広げ、病院経営改善に寄与できるポイントを学びたい方

一般社団法人 日本経営協会

プログラム

1. 医事関連法規

- (1) 日本の医療制度と医療法の概要
- (2) 第1次～第4次医療法改正の概要
- (3) 第5次・6次医療法改正の詳細内容
- (4) 日本の医療機関数の推移
- (5) 医療従事者に関する法規

2. 保険・公費制度と診療報酬

- (1) 健康保険法の概要
- (2) 医療保険制度と関連法規
- (3) 公費制度と関連法規
- (4) 保険診療で重要な「診療担当規制」の概要
- (5) 診療報酬請求の仕組み
- (6) そもそも「1点10円」はどの法律で決まっているの？
- (7) 医療費の仕組みと診療報酬明細書の記載事項
- (8) 過去6回の診療報酬改定の流れ
- (9) レセプトデータより、各科の傾向を掴もう！
・・・分析の方法について
- (10) レセプトデータ分析の種類と必要性

3. 診療報酬と人員配置の関係

- (1) 看護配置人数はどのように決まるのか？
- (2) 「人件費削減」の時代は終わった！
大切なのは「人件費率」の減少
- (3) 診療報酬と人員配置シミュレーション

4. 入院包括支払制度『DPC』

- (1) DPCの概要
- (2) DPC導入病院の推移
- (3) DPC分類コードの仕組み
- (4) DPC算定方法
- (5) DPCの制度目的

(6) DPCデータの分析による診断群分類毎の傾向

5. 医事課職員ができる未収金対策の勘所

- (1) なぜ未収金は発生するのか？
- (2) 未収金の現状
- (3) 未収金の発生事例
- (4) 医事課職員ができる未収金予防と回収対策
- (5) 未収情報をデータ管理しよう！
未収金管理システムの紹介

6. 今後の医療制度展望

- (1) 日本の国民医療費の現状
- (2) 2025年に向けた医療制度の展望
- (3) 今後、医療機関が取り組むこと

※電卓をご持参ください。

講師プロフィール

河合医療福祉法務事務所
行政書士・社会福祉士 ^{かわい}河合 ^{ころろ}吾郎氏

1974年静岡県浜松市生まれ。中央大学経済学部卒業。2001年社会福祉法人聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院に入職し、医事課・医療情報センター・経理課などを経験する。在職中に、業務を通じて法律の重要性を再認識し、行政書士・社会福祉士・個人情報保護士などの資格を取得し、2011年8月に医療福祉を専門とする事務所を開業。病院での勤務経験を活かし、様々な角度から医療機関の運営支援を行うことで地域医療の発展に貢献することを目指している。